

R I M A G E[®]

Rimage Everest 600 プリンタ ユーザー ガイド



本社:

Rimage Corporation
201 General Mills Blvd,
Golden Valley, MN 55427,
USA

800-553-8312 (米国内フリーダイヤル)
サービス:+1 952-946-0004
(アジア/太平洋、メキシコ/ラテン アメリカ)
ファックス:+1 952-944-6956

ヨーロッパ本社:

Rimage Europe GmbH
Albert-Einstein-Str.26
63128 Dietzenbach
Germany

電話:+49 6074-8521-0
ファックス:+49 6074-8521-100

Rimage Corporation は、本書に記載の機器およびソフトウェアをいつでも予告なく改善する権利を保有します。Rimage Corporation は、このドキュメントの改訂および内容の変更を適宜行う権利を有し、これらの改訂および変更について個人または組織に通知する義務を負いません。

本書には、ウェブサイト (本書発行時に最新情報であったウェブサイト) へのリンクが記載されていますが、これらのウェブサイトは移動もしくは無効になっている場合があります。本書には、第三者によって所有および運営されているインターネット上のサイトへのリンクが記載されている場合もあります。Rimage Corporation は、当該の第三者のサイトの内容に関しては、責任を負いかねます。

© 2020, Rimage Corporation

Rimage® は、Rimage Corporation の登録商標です。Professional™ および Everest™ は、Rimage Corporation の商標です。Dell™ は、Dell Computer Corporation の登録商標です。FireWire™ は、Apple Computer, Inc. の商標です。Windows® は、Microsoft Corporation の登録商標です。

他のすべての商標および登録商標は、それぞれの所有者の財産です。

目次

概要	1
本ユーザー ガイドについて	1
Everest 600 プリンタについて	1
開梱および開梱およびセットアップ ガイド	1
重要情報	2
サポート情報	2
オンラインでご覧いただける詳細情報	2
テクニカル サポート	2
光ディスク記録ソフトウェアの免責条項	2
安全性および法令順守に関する情報	3
安全のための予防措置	3
法令順守に関する情報	4
Everest 600 プリンタ要件	5
リボンの要件	5
Everest 600 リボン	5
使用可能なラベル デザイン	5
印刷の要件	6
Everest プリンタ部品の確認	7
正面図	7
コントロール パネル	7
コントロール パネルの表示図	7
背面図	8
スイッチ	9
交流電圧スイッチ	9
モードスイッチ	9
Everest 600 プリンタの操作	10
Everest プリンタの電源オンとオフ	10
スタンドアロン プリンタのオンとオフ	10
Autoloader または AutoPrinter に接続されたプリンタの電源のオンとオフ	10
プリンタトレイへの ディスクの配置	10
印刷オプションの設定	11
印刷可能エリアのデフォルト設定	11
Windows PC 上での印刷環境設定	11
印刷環境設定へのアクセス (PC)	11
Windows の [Start (スタート)] メニューから印刷環境設定へのアクセス	11
CD Designer から印刷環境設定へのアクセス	11
PDF ファイル印刷の印刷環境設定へのアクセス	12
メディア タイプ、メディア サイズ、印字方向印字方向、リボン タイプの設定 (PC)	12
印刷品質、カラー マッチング、画像調整の設定 (PC)	12
印刷可能エリアの設定 (PC)	13
印刷位置および色濃度の調整 (PC)	13
Macintosh 上での印刷環境設定	14

印刷設定へのアクセス (Macintosh)	14
メディア タイプ、リボン タイプ、印刷品質の設定 (Macintosh)	14
カラー マッチング、画像調整の設定 (Macintosh)	14
印刷可能エリアの設定 (Macintosh)	15
印刷位置および色濃度の調整 (Macintosh)	15
リボン残量のチェック	15
リボンの状態の表示 (PC)	16
リボンの状態の表示 (Macintosh)	16
Everest 600 プリンタのメンテナンス	17
メンテナンス スケジュール	17
印刷リボンの交換	17
印刷リボンの取り外し	17
印刷リボンの取り付け	19
再転写リボンの交換	20
再転写リボンの取り外し	20
再転写リボンの取り付け	21
Everest 600 プリンタのクリーニング	21
印刷ヘッドのクリーニング	21
粘着ローラーのクリーニング	22
背面エア フィルタのクリーニング	23
エア フィルタのクリーニング	24
プラテン ローラーのクリーニング	25
センサーのクリーニング	27

概要

本マニュアルは、Rimage Everest™ 600 プリンタの操作、設定、およびメンテナンスに必要な事項を説明しています。

ご利用の Autoloader や Rimage AutoPrinter に関する情報は、www.rimage.com/support サイトにある製品ユーザーガイドをご確認ください。[Support (サポート)] ページから [Everest 600] > [User Manuals (ユーザーマニュアル)] タブの順に選択します。

重要!ご購入の Everest 600 プリンタは、本ユーザーガイドで取り上げたモデルとは同一でない場合があります。

本ユーザーガイドについて

- 当社ではすべてのバージョンのマニュアルおよび説明書を保存するように努めていますが、当社ウェブサイトで閲覧できる英語バージョンでは常に最新の情報を提供しています。
- 特に明記のない限り、Windows のナビゲーションの説明は Windows 7 のパスを示しています。XP 以外の Windows オペレーティングシステムのナビゲーションは多少異なる場合があります。
- 本マニュアルでは、情報のタイプに応じて以下の注記および記号が使用されています。

ヒント:あまり知られていない別の方法が示され、本製品の利点や機能の理解に役立つ情報が記載されています。

重要!

- 「重要!」には、タスクの完了に欠かせない情報が提供されます。
 - 重要な追加情報です。
 - 「ヒント」の情報を読まなくてもタスクを完了できますが、「重要!」の記載は必ず読むようにしてください。
-

注意:「注意」は、記載されたガイドラインの順守を怠る場合、機器または製品、ソフトウェア、データに損失または損傷が生じる恐れがあることを示します。

警告!「警告!」は、記載されたガイドラインの順守を怠る場合、機器の操作または保守担当者に身体的傷害が生じる恐れがあることを示します。

Everest 600 プリンタについて

Everest 600 は Rimage シリーズのプリンタ製品です。プリンタはスタンドアロンプリンタとして使用可能で、また Rimage Autoloader や Rimage AutoPrinter とともに使用できます。

ネットワークのセットアップ方法、およびネットワークに接続した PC からオーダーを送信する方法については、www.rimage.com/support の『Rimage アドバンスト セットアップ (ネットワーク) ガイド』を参照してください。

開梱および開梱およびセットアップガイド

開梱およびインストール ガイドは Everest 600 プリンタに同梱されています。ご利用の Rimage Autoloader または AutoPrinter に付属の『Rimage Everest 600 セットアップおよびインストール ガイド』を参照してください。

重要情報

このセクションでは、Everest 600 プリンタに関するサポートについての問い合わせ先、取り扱い上の注意および警告について説明します。

本製品の技術的仕様については、www.rimage.com/support を参照してください。[Support (サポート)] ページから、[[Printer Series (プリンタ シリーズ)] > [Everest 600] > [User Manuals (ユーザー マニュアル)] タブの順に選択します。

サポート情報

米国、アジア/太平洋、メキシコ/ラテンアメリカ	ヨーロッパ
Rimage Corporation 201 General Mills Blvd Golden Valley, MN 55427, USA 宛先:Rimage Services	Rimage Europe GmbH Albert-Einstein-Str.26 63128 Dietzenbach, Germany
Rimage Services 連絡先: ウェブサイト: www.rimage.com/support ナレッジベース: http://rimage.custhelp.com ログインして [Ask a Question (質問する)] タブを選択してください。 電話: 北米:800-553-8312 (アジア/太平洋、メキシコ/南アメリカ)952-946-0004 ファックス: 952-946-6956	Rimage Services Europe 連絡先: ウェブサイト: www.rimage.de ナレッジベース: http://rimage.custhelp.com ログインして、[Ask a Question (質問する)] タブを選択してください。 電子メール: support@rimage.de 電話: +49 1805-7462-43 ファックス: +49 6074-8521-101

Rimage サービスにお問い合わせになる際は、以下の情報をご用意ください。 <ul style="list-style-type: none">システムのシリアル番号とソフトウェアのバージョンエラーの機能的および技術的説明表示された正確なエラー メッセージ	ご使用の Rimage 製品情報: 今後必要な場合に備えて、ご使用の Rimage 製品について以下の情報をお控えください。 注記: システムを交換した場合には、必ずシリアル番号を更新してください。
	シリアル番号:
	製品名:
	ご購入日:

オンラインでご覧いただける詳細情報

Rimage のサポートおよびサービスは、www.rimage.com/supportからご利用いただけます。

サポートのホーム ページから、 <ol style="list-style-type: none">ご使用の製品シリーズを選択します。製品を選択します。製品ページで詳細をご覧ください。	製品ページから、以下の情報にアクセスすることができます。 <ul style="list-style-type: none">ソフトウェアおよびファームウェアの最新情報製品仕様最新ドキュメント最新のファームウェアおよびドライバのダウンロード
--	---

テクニカル サポート

Rimage では、Everest 600 プリンタの交換を含む、様々なサービスおよびサポート オプションを提供しています。詳細情報および価格については、Rimage の付加価値再販業者や Rimage 社までお尋ねください。

重要!Rimage からの更新情報をお知らせできるよう、必ずプリンタを登録してください。登録は、<http://www.rimage.com/support/warranty-registration>から行えます。

光ディスク記録ソフトウェアの免責条項

本製品またはソフトウェア、説明書は、使用者が著作権を所有している、もしくは著作権者から複製の許可を取得している資料の複製を支援することを目的とする場合があります。使用者が著作権を所有する、もしくは、著作権者から複製の許可を取得していない限り、使用者には、著作権法違反ならびに損害賠償および他の賠償の支払いが科せられる恐れがあります。ご自身の権利に関して不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。使用者が著作権を所有せず、また著作権所有者からの許可も得ていない場合、光ディスク、その他のメディア上の著作権のあるマテリアルを無断で複製することは国内および国際上の法令を侵害することになり、厳しい処罰が科せられることとなります。

安全性および法令順守に関する情報

本マニュアルおよび製品上の表示により、適切で安全な操作が可能になります。以下の表示マークは、ユーザーならびに他の人の身体的傷害および機器損傷の防止を支援します。

詳細は、3 ページの「安全のための予防措置」および 4 ページの「法令順守に関する情報」を参照してください。

安全のための予防措置

安全の確保のため、以下の注意事項をよくお読みになり、内容をご理解された上で機器をご使用ください。

警告!

- 本書に規定されている以外の方法で、制御または調整機能を使用したり、処置を実施したりすると、有害な放射露光が生じる恐れがあります。
- プリンタを分解したり、工具を使用しないでください。すべてのサービス手順は、Rimage が承認した技術者によって行われるようにするか、または Rimage が承認する修理店にお送りください。
- 電源コードを交流コンセントに差し込んだまま、プリンタを使用しないでください。
- プリンタの内部には、鋭角な箇所があります。
- プリンタの前面カバーは手で開けられます。指を差し込まないでください。
- ヒーター ローラーには触れないでください。

広帯域データ通信システム用の各国における注意: 2400-2483.5 MHz

- フランス :野外で使用しないでください。
- イタリア :自社敷地外で使用する場合は、一般的な認可が必要です。
- ノルウェー :本件は Ny-Alesund の中心から半径 20km 以内の場所には適用されません。

注意:

- スイッチ、電源、ヒューズ、ファン、非ステップモーターなどの交流線電圧または直流低電圧を有するすべての機器は、UL 規格によって発行された安全承認を維持するために、Rimage に承認されたコンポーネントと交換する必要があります。
- 付属の AC 電源コードのみ使用してください。詳細または、新しい電源コードにつきましては、Rimage のカスタマ サービスまでお問い合わせください。
- 本製品はオフィス用機器として設計されています。
- プリンタが過熱していたり、異臭がしたりする場合は、使用しないでください。そのまま使用を継続すると、火事に至ったり、電気ショックが生じたりする場合があります。過熱していたり、異臭がしたりする場合は、直ちに、コンセントからケーブルを抜いてください。修理を依頼するときには、Rimage が承認する販売業者に問い合わせてください。
- プリンタトレイを開くための十分なスペースを確保してください。プリンタトレイが動いているときは触らないでください。
- 電源が投入されている間に、サイドカバーを開くと、プリンタは停止します。作動中のプリンタには触れないでください。ドアのインターロック装置を無効にしないでください。
- このプリンタには電源スイッチがありません。電源は、ケーブルを抜くことによって完全に切断されます。Rimage は、電源ケーブルをすぐに切断することができる位置にプリンタを据え付けることをお勧めします。電源ケーブルをコンセントから抜くときは常にプラグを持って行ってください。
- 本プリンタには、本体の背面に電圧スライドスイッチがあります。使用する前に、正しい電圧に設定されているかチェックします。交流の 110V または 220V 以外の電圧は使用しないでください。これにより火事や電気ショックが発生する可能性があります。

重要情報

法令順守に関する情報

製品名	Rimage Everest 600 プリンタ
モデル	CDPR23
米国における注意	<p>注:本機は、FCC 規則の第 15 章に基づき試験後、A クラスのデジタルデバイスの制限に適合すると判断されています。これらの制限は、本機が商業環境において操作される場合、有害な妨害に対して妥当な保護を提供することを目的としています。本機は、電磁波を発生、使用し、放射することがあり、取扱説明書に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な妨害を引き起こす恐れがあります。本機を住宅地域で動作させると、有害な妨害を引き起こす可能性があり、この場合、使用者は使用者自らの費用負担で妨害の修正を要求されることになります。</p> <p>本製品は、UL 規則 60950-1 第 1 版に適合します。</p>
カナダにおける注意	<p>本 A クラスデジタル装置は、カナダの ICES-003 公布 4:2004 に適合します。Cet appareil numerique de la classe A est conforme a la norme NMB-003 du Canada.</p> <p>本製品は、CAN/CSA-C22.2 No.60950-1-03 第 1 版 に適合します。</p>
ヨーロッパにおける注意	<p>本製品は、以下のヨーロッパ標準に準拠する、EMC Directive (89/336/EEC) および Low-Voltage Directive (73/23/EEC) に適合します。EN 55022:1998 + Amd 1:2000 Class B Limit; EN 55024:1998; EN 61000-3-2:2000; EN 61000-3-3:1995 + Amd 1:2001; EN 60950:2000.CE マークは、CE Marking Directive 93/68/EEC に従って貼られています。</p>
日本における注意	<p>This is a Class A product based on the standard of the Voluntary Control Council for Interference by Information Technology Equipment (VCCI). If this equipment is used in a domestic environment, radio interference may occur, in which case, the user may be required to take corrective action.</p> <p>翻訳:</p> <p>本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (V C C I) の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。本機器は、家庭環境で使用すると電波妨害が発生する恐れがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。</p>
オーストラリアにおける注意	<p>本製品は、AS/NZS CISPR22:2004 に適合します。</p>

Everest 600 プリンタ要件

本セクションでは内蔵の Everest 600 プリンタのリボン、ラベルのデザインおよび印刷の要件について説明します。

リボンの要件

重要!

- Rimage のプリンタは、Rimage ブランドのリボンのみをサポートしています。Rimage 以外のメーカーのリボンを使用した結果生じたプリンタの問題は、Rimage の保証または保守契約に含まれていません。
- 最善の結果を得るために、Everest 600 のリボンは必ず華氏 41~95 度 (摂氏 5~35 度) の温度および 45~85% の湿度で保管してください。
- 湿気と直射日光は避けてください。
- リボンの再使用は避けてください。
- Everest 600 プリンタ専用のリボンをご使用ください。以下の表を参照してください。

Everest 600 プリンタには、印刷リボンおよび再転写リボンが必要です。標準の印刷リボンは、シアン、マゼンダ、イエロー (CMY) の 3 色です。これらの 3 色は、印刷作業で結合しフルカラーのディスクを作成します。印刷リボンには、ブラックもあります。

Everest 600 リボン

リボンタイプ	ディスクの印刷枚数
3 色 (CMY)	500
ブラック (モノクロ)	1000
再転写リボン (500 印刷)	500

使用可能なラベル デザイン

Everest 600 の Windows 対応ソフトウェアには、CD Designer™ ラベル エディタソフトウェアが同梱されています。このソフトウェアは、Rimage ソフトウェアの標準インストール時に PC にインストールされます。Windows が動作しているパーソナル コンピュータをご使用の場合、CD Designer を使用してラベルをデザインできます。

Macintosh をご使用の場合、または CD Designer 以外のソフトウェアでラベルをデザインされる場合は、次の基準に従ってください。

重要! CD Designer は Macintosh に対応していません。そのため Macintosh 対応の Rimage ソフトウェアの場合にはインストールされません。

- **ラベル デザイン サイズ** – デザイン ラベルは高さ 12cm、幅 12cm です。フルサイズのディスクは直径 120mm (4.723 インチ) です。穴部は 15 mm (0.59 インチ) です。印刷可能領域およびハブの寸法は、ディスクのメーカーにより異なります。

ヒント: Rimage Media Kits 中のメディアの印刷可能エリアは 118~24mm です。ほぼすべてのラベルに対して、印刷可能エリアを 24mm および 118mm に設定することが推奨されます。



Everest 600 プリンタ要件

- **ファイル形式** – 最良の結果を得るためには、ラベルを JPEG または TIFF 形式で保存します。しかしながら、Rimage Autoloader 上で Everest 600 プリンタをご使用の場合は、これらのファイルを CD Designer にインポートし、印刷前に CD Designer ファイル (.btw) または PDF ファイルとして保存する必要があります。
- **カラーモード** – もし Rimage Autoloader 上で Everest 600 プリンタをご使用の場合は、CD Designer にインポートするためにラベルをすべて RGB カラーモードに変換します。Everest 600 プリンタがスタンドアロンまたは AutoEverest AutoPrinter 上にあり、イメージ編集プログラムから直接印刷される場合は、任意のカラーモードで作業が可能です。
- **解像度 (ピクセル/インチ)** – 最良の結果を得るためには、最低 300 ピクセル/インチ以上のイメージを使用します。600 ピクセル/インチ以上のイメージを使用すると、印刷結果がさらに向上します。

印刷の要件

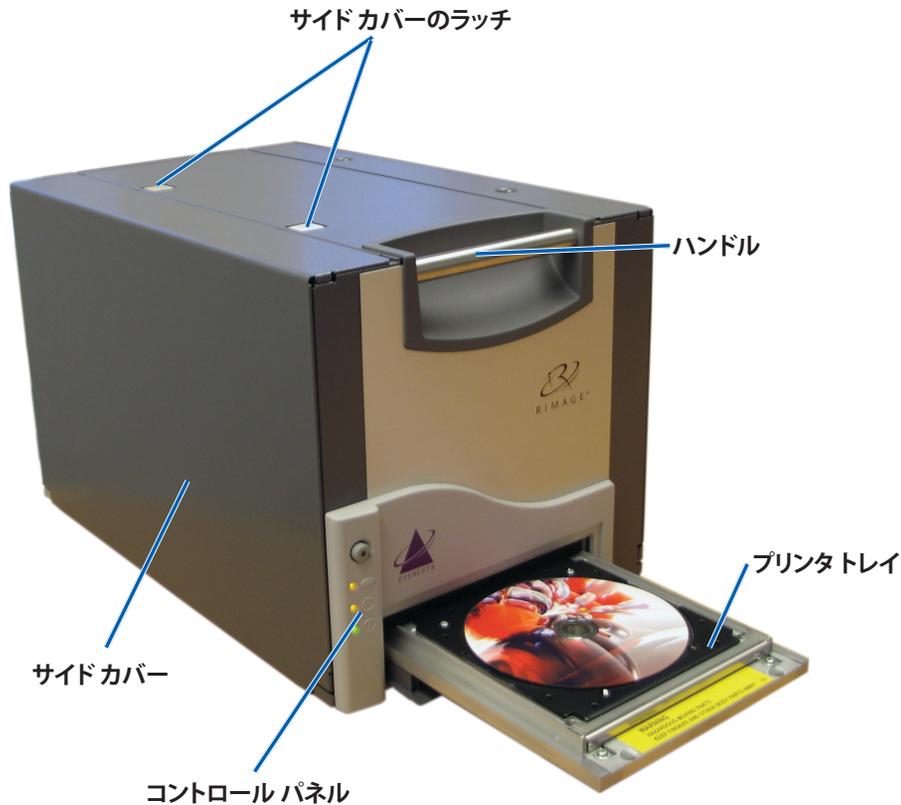
CD Designer を使用して作成および保存したラベルは、Rimage Autoloader 上の Everest 600 で印刷するための正しいファイル形式 (.btw) となっています。Everest 600 が Rimage Autoloader 上にある場合は、PDF ファイルで保存したラベルの印刷も可能です。

スタンドアロンの Everest 600 プリンタまたは AutoEverest AutoPrinter の場合は、印刷機能のある任意のプログラムから直接ラベルを印刷することができます。

Everest プリンタ部品の確認

本セクションでは、Everest 600 プリンタのハードウェアおよび特徴を説明します。

正面図



コントロールパネル



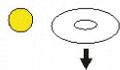
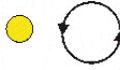
コントロールパネルは、Everest 600 の正面に設置されており、オペレータ ボタンと 4 つの表示ランプがついています。(表示ランプの内の 1 個はオペレータ ボタン上についています。)コントロールパネルではシステムの監視および制御が可能です。

次の表は、コントロールパネルのすべての部品名とその機能を示しています。

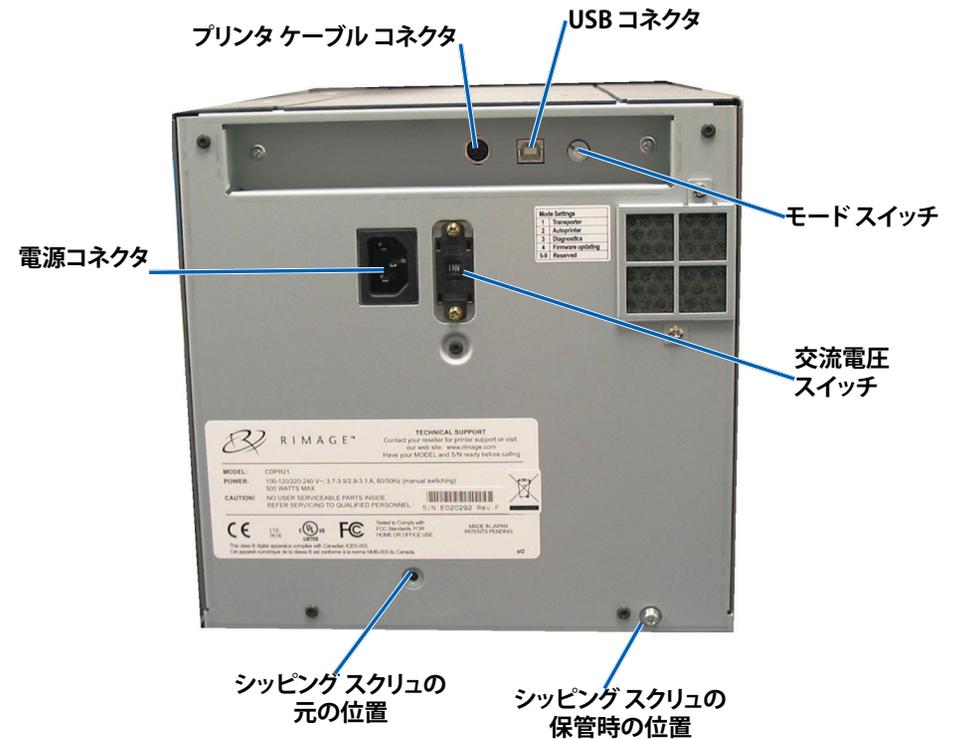
コントロールパネルの表示図

イメージ	名前	機能
	オペレータ ボタン	オペレータ ボタンは以下の作業で使用します： <ul style="list-style-type: none">プリンタトレイを開く時プリンタトレイを閉じる時エラー後のリセットプリンタをスリープモードにする時。プリンタをスリープモードにするには、オペレータ ボタンを、10 秒間押し続けます。通常の動作状態に戻すには、オペレータ ボタンを再度押します。
	エラー表示ランプ (オペレータ ボタン上)	オペレータによる操作が必要な場合にエラー表示ランプが点灯します。

Everest プリンタ部品の確認

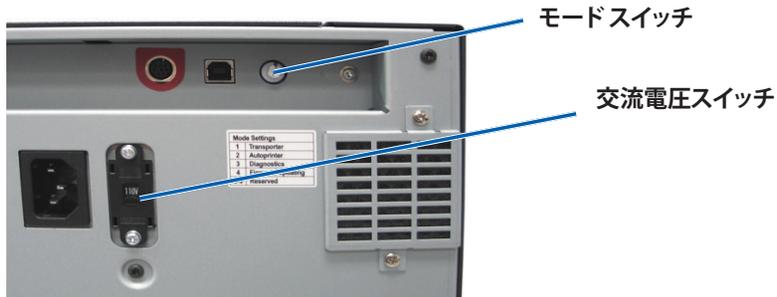
	ディスク収納表示ランプ	<p>ディスク収納表示ランプは、ディスクがトレイに置かれているか、または、ディスクが正しく固定されている場合に点灯します。</p> <p>ディスク収納表示ランプは、何か問題があるときは点滅します。各サイクルでの点滅回数は、問題の種類を示しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1回点滅 = サイドカバーが開いている、またはラッチ 1、2、3が開いている • 2回点滅 = 印刷リボンの問題 (印刷リボンが異なる、無い、または足りなくなっている) • 3回点滅 = 再転写リボンの問題 (印刷リボンが無い、または足りなくなっている) • 4回点滅 = プリンタトレイにディスクをクランプする際のエラー
	アクティブ表示ランプ	<p>アクティブ表示ランプは、プリンタが、初期設定を終了すると点灯します。</p> <p>アクティブ表示ランプは、プリンタが、ホストからデータを受け取ると点滅します。</p>
	電源表示ランプ	<p>プリンタの電源がオンになると、緑色の電源ランプが点灯します。</p>

背面図



Everest プリンタ部品の確認

スイッチ



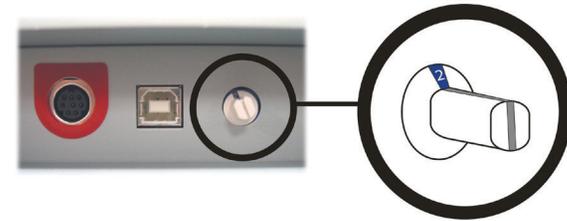
Everest 600 の背面には、**AC 電圧スイッチ**と**モードスイッチ**という2つのスイッチがあります。

交流電圧スイッチ

交流電圧スイッチは、電源の交流電圧を選択する場合に使用します。このスイッチには2つの位置があります。110V および 220V です。

警告!交流電圧スイッチをコンセントの交流電圧と一致するように設定します。

モードスイッチ



重要!モードスイッチを切り換えるときは、電源をオフにする必要があります。モードスイッチを設定する場合は、プリンタの電源をオンにします。

モードスイッチ (ロータリースイッチ) は、Everest 600 プリンタの運転モードの設定に使用します。スイッチの上のキャップの根元にある開口部で、選択されたモードが表示されます。プリンタ出荷時に、正しい操作モードに設定されています。診断を実行するのでなければ、スイッチの位置を変更する必要はありません。

スイッチの位置	用途
0	スタンドアローン プリンタ
2	Rimage Autoloader または AutoPrinter
3	診断試験
その他すべて	使用されていません。

Everest 600 プリンタの操作

本セクションでは、Everest 600 プリンタを操作する際に必要な情報について説明します。

Everest プリンタの電源オンとオフ

Everest プリンタには電源スイッチがありません。本プリンタの電源をオンおよびオフにする方法は、システム設定によって異なります。以下のセクションを参照してください。

スタンドアローンプリンタのオンとオフ

スタンドアローンの Everest 600 プリンタの手順は次の通りです。

- プリンタの電源をオンにするには、プリンタの**電源コード**をソケットに差し込みます。
- プリンタの電源をオフにするには、プリンタの背面から**電源コード**を抜き取ります。

Autoloader または AutoPrinter に接続されたプリンタの電源のオンとオフ

お使いの Everest 600 が Autoloader または AutoPrinter に接続されている場合は、次の手順に従います。

- プリンタの電源をオンにするには、**Autoloader** または **AutoPrinter** の電源をオンにします。
- プリンタの電源をオフにするには、**Autoloader** または **AutoPrinter** の電源をオフにします。

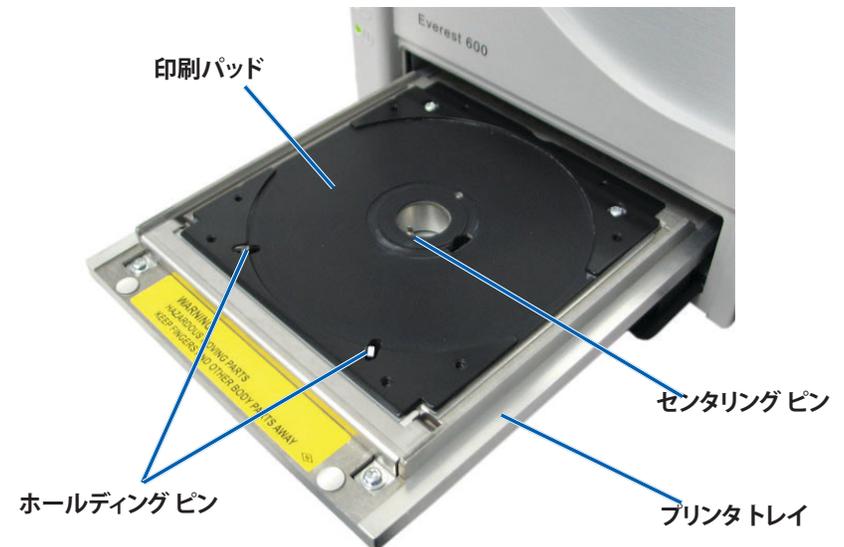
ヒント: プリンタを30分以上使用しない場合、自動的にスリープモードに替わりま
す。スリープモードに替わると、ジョブが送られた後プリンタのウォームアップに
2～3分かかります。

プリンタトレイへのディスクの配置

この手順に従い、ディスクをプリンタトレイに入れます。

1. **オペレータ ボタン**を押します。プリンタトレイが開きます。
2. プリンタトレイに**印刷パッド**を置きます。印刷可能な面が上向きになっており、スタッキングリングが印刷パッドの方に向いていることを確認してください。

重要! ディスクのレコーディング部分が、引っ掻き傷やダメージを受けないように
するため、ディスクをホールディングピンやセンタリングピンの上に置かないで
ください。

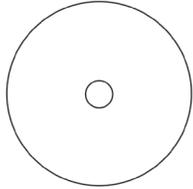


印刷オプションの設定

本セクションでは、Windows パーソナル コンピュータまたは Macintosh を使用した、印刷環境設定のセットアップおよび印刷リボンと再転写リボンの残量のチェックに必要な情報について説明します。

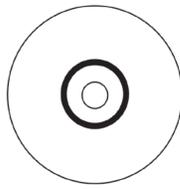
印刷可能エリアのデフォルト設定

ほとんどのディスクには、次のような印刷可能エリアがあります。



スタッキングリングのないディスク:

- 外径 118 mm
- 内径 24 mm



スタッキングリング付きのディスク:

標準領域:

- 外径 118 mm
- 内径 38 mm

ハブ領域:

- 外径 35 mm
- 内径 17 mm

Windows PC 上での印刷環境設定

印刷環境設定により、ディスク上に最良のラベルを作成するように Everest 600 プリンタを設定できます。

重要:特に明記のない限り、Windows のナビゲーションの説明は Windows 7 のパスを示しています。XP 以外の Windows オペレーティングシステムのナビゲーションは多少異なる場合があります。

印刷環境設定へのアクセス (PC)

以下のいずれかの手順によって、Everest 600 印刷環境設定にアクセスします。

Windows の [Start (スタート)] メニューから印刷環境設定へのアクセス

この方法を使用すると、印刷環境設定はプリンタ ドライバ設定に保存され、新規に作成するすべてのラベルに適用されます。

1. 次の順に選択します。[Start (スタート)] > [Devices and Printers (デバイスとプリンター)]

ヒント:Windows XP の場合は、[Start (スタート)] > [Printers and Faxes (プリンターとFAX)] の順に選択してください。Windows Server 2008 のナビゲーションについては Windows 7 と同じです。

2. **Everest 600 プリンタ** を右クリックします。ドロップダウン メニューが表示されます。
3. **[Printing Preferences (印刷環境設定)]** を選択します。[Rimage Everest 600 Printing Preferences (Rimage Everest 600 印刷環境設定)] ダイアログボックスが開きます。

CD Designer から印刷環境設定へのアクセス

この方法を使用すると、印刷環境設定は、ラベル ファイルと一緒に保存され、プリンタ ドライバの設定の代わりに使用されます。

1. CD Designer から目的のラベル ファイルを開きます。
2. [File (ファイル)] メニューから **[Print (印刷)]** を選択します。[Print (印刷)] ウィンドウが開きます。
3. [Name (名前)] ドロップダウン リストの中から、**[Everest 600 printer (Everest 600 プリンタ)]** を選択します。
4. **[Document Properties (ドキュメント プロパティ)]** ボタンを選択します。[Rimage Everest 600 Properties (Rimage Everest 600 プロパティ)] ダイアログボックスが開きます。

印刷オプションの設定

PDF ファイル印刷の印刷環境設定へのアクセス

以下の手順に従い、PDF ファイル用の印刷環境設定にアクセスします。

重要!以下の手順は、Rimage Autoloader を使用して PDF ファイルを印刷している場合にのみ当てはまります。AutoEverest AutoPrinter を使用している場合は除きます。この手順を通じて変更した設定内容は、すべての PDF ファイルに適用されます。

1. 次の順に選択します。**[Start (スタート)] > [Devices and Printers (デバイスとプリンター)]**

ヒント:Windows XP の場合は、**[Start (スタート)] > [Printers and Faxes (プリンターとFAX)]** の順に選択してください。Windows Server 2008 のナビゲーションについては Windows 7 と同じです。

2. **[Everest 600 printer]** を右クリックします。ドロップダウン メニューが表示されます。
3. ドロップダウン メニューの **[Printer Properties (プリンターのプロパティ)]** を選択します。**[Rimage Everest 600 Properties (Rimage Everest 400 プロパティ)]** ダイアログ ボックスが開きます。

ヒント:Windows XP の場合は、ドロップダウン メニューから **[Properties (プロパティ)]** を選択してください。

4. **[Advanced (詳細設定)]** タブを選択します。
5. **[Advanced (詳細設定)]** タブの下部で、**[Printing Defaults (標準の設定)]** ボタンを選択すると、**[Rimage Everest 600 Printing Defaults (Rimage Everest 600 標準の設定)]** ダイアログ ボックスが開きます。

メディア タイプ、メディア サイズ、印字方向、印字方向、リボンタイプの設定 (PC)

1. 「印刷環境設定」にアクセスします。11 ページを参照してください。
2. **[Main (メイン)]** タブを選択します。
3. 印刷環境設定を表示、または変更します。
 - a. 適切な **Media Type (メディア タイプ)** を選択します。
 - b. 適切な **Media Size (メディア サイズ)** を選択します。
 - c. 希望する **Copies (コピー)** 部数を選択します。
 - d. 希望する **Orientation (印字方向)** を選択します。
 - e. 適切な **Ribbon (リボン)** タイプを選択します。

4. **[Rimage Everest 600 Printing Preferences (Rimage Everest 600 印刷環境設定)]** ウィンドウで希望する選択を行った後、**[Apply (適用)]** を選択します。
5. **[OK]** をクリックして、**[Rimage Everest 600 Printing Preferences (Rimage Everest 600 印刷環境設定)]** ウィンドウを閉じます。

印刷品質、カラー マッチング、画像調整の設定 (PC)

1. 「印刷環境設定」にアクセスします。11 ページを参照してください。
2. **[Advanced (詳細設定)]** タブを選択します。
3. 印刷環境設定を表示、または変更します。
 - a. 希望する **[Print Quality (印刷品質)]** を選択します。(オプションとして**写真**または**画像**があります)。
 - b. **[Color Matching (カラー マッチング)]** に対して希望する基準を選択します。

ヒント:カラー マッチングの既定値は **[Match for CMYK printing (CMYK 印刷に調整)]** です。

- c. **[Image Adjustments (画像調整)]** ドロップダウン リストから、**[None (なし)]** または **[High contrast (ハイコントラスト)]**、**[Vivid colors (強い色彩)]**、**[Custom (カスタム)]** のいずれかを選択します。

[Custom (カスタム)] を選択すると、**[Settings (設定)]** ボタンがアクティブになります。

- i. **[Settings (設定)]** ボタンを選択します。**[Custom Settings (カスタム設定)]** ウィンドウが開きます
- ii. 希望する **[Print Threshold (印刷閾値)]** の設定を選択します。
- iii. **[Contrast Boost (コントラスト増強)]** スライダを動かして画像のコントラストを調整します。
- iv. **[Saturation Boost (飽和度増強)]** スライダを動かして画像の飽和度を調整します。
- v. **[OK]** をクリックして **[Custom Settings (カスタム設定)]** ウィンドウを閉じます。

ヒント:印刷可能エリアを変更するには、13 ページ**[印刷可能エリアの設定 (PC)]** を参照してください。

4. **[Rimage Everest 600 Printing Preferences (Rimage Everest 600 印刷環境設定)]** ウィンドウで希望する選択を行った後、**[Apply (適用)]** を選択します。

印刷オプションの設定

5. **[OK]** をクリックして、[Rimage Everest 600 Printing Preferences (Rimage Everest 600 印刷環境設定)] ウィンドウを閉じます。

印刷可能エリアの設定 (PC)

この機能により、標準の CD/DVD 120 mm メディア用の印刷可能範囲設定を調整できます。ラベル印刷がディスクの縁に重なったりしないように、ディスクの外径および内径を設定できます。

ヒント: CD Designer ラベル ファイル内で印刷可能エリアを設定した場合、Windows のプリンタおよびファックス設定は上書きされます。

1. 「印刷環境設定」にアクセスします。11 ページを参照してください。
2. **[Advanced (詳細設定)]** タブを選択します。
3. **[Printable Area preferences (印刷可能エリアの設定)]** を表示、または変更します。
 - a. **[Advanced (詳細設定)]** タブの下方にある **[Modify (変更)]** ボタンを選択します。[Printable Area Settings (印刷可能エリアの設定)] ウィンドウが開きます。
 - b. Standard Area (標準エリア) 設定のみを変更するには、**[Standard (標準)]** ラジオ ボタンを選択します。
 - i. 希望する **Outer Diameter (外径)** の値を入力します。
 - ii. 希望する **Inner Diameter (内径)** の値を入力します。
 - c. スタッキングリングが付いているディスクに印刷するときは、**[Advanced (詳細設定)]** のラジオ ボタンを選択します。[Hub Area settings (ハブ領域設定)] が表示されます。
 - i. 希望するハブの **Outer Diameter (外径)** を入力します。
 - ii. 希望するハブの **Inner Diameter (内径)** を入力します。
 - d. **[OK]** を選択して変更を保存します。[Printable Area Settings (印刷可能エリア設定)] ウィンドウが閉じます。
 - e. 必要に応じて、**[Default (デフォルト)]** を選択して、デフォルト設定に戻します。
 - f. [Rimage Everest 600 Printing Preferences (Rimage Everest 600 印刷環境設定)] ウィンドウで希望する選択を行った後、**[Apply (適用)]** を選択します。

4. **[OK]** をクリックして、[Rimage Everest 600 Printing Preferences (Rimage Everest 600 印刷環境設定)] ウィンドウを閉じます。

印刷位置および色濃度の調整 (PC)

1. 「印刷環境設定」にアクセスします。11 ページを参照してください。
2. [Utility (ユーティリティ)] タブを選択します。
3. **[Status Monitor (状態モニタ)]** ボタンを選択します。[Rimage Everest 600 Status Monitor (Rimage Everest 600 状態モニタ)] ウィンドウが開き、**[Status (状態)]** タブがアクティブになります。

ヒント: [Status (状態)] タブ上に、印刷ジョブの進行状況、取り付けられた印刷リボンのタイプ、印刷リボンおよび転写リボンの概略未使用パーセントが表示されます。残りの印刷リボンで印刷可能な枚数の推定値をリセットするには、16 ページの「リボンの状態を表示する (PC)」を参照してください。

4. 印刷位置または色濃度の設定を表示または変更するには、**[Printer Information (プリンタ情報)]** タブを選択します。

ヒント:

- **[Printer Information (プリンタ情報)]** タブでは、Everest 600 プリンタの現在のファームウェアバージョンおよびシリアル番号を確認することもできます。
- デフォルトを選択すると、元の印刷位置や色濃度の設定に戻ります。

a. 印刷位置の設定の表示または変更

- i. [Print Alignment Settings (印刷位置設定)] ペインの **[Modify (変更)]** ボタンを選択します。[印刷位置設定] ウィンドウが開きます。
- ii. 希望に合わせて **[Color/Monochrome (カラー/モノクロ)]** 設定を選択し、Horizontal Alignment Settings (水平位置設定) ペインですべてのリボン タイプに対する水平位置を変更します。
- iii. 希望する **Color (カラー)** 設定を選択して、CMY リボンを使った印刷の垂直位置調整を変更します。
- iv. 希望する **Monochrome (モノクロ)** 設定を選択して、モノクロ リボンを使った印刷の垂直位置調整を変更します。
- v. **[OK]** を選択して変更を保存します。[Print Alignment Settings (印刷位置設定)] ウィンドウが閉じます。

印刷オプションの設定

- b. **色濃度の設定**の表示または変更
 - i. [Color Density Settings (色濃度設定)] ペインの **[Modify (変更)]** ボタンを選択します。[Color Density Settings (色濃度設定)] ダイアログが開きます。
 - ii. **Cyan (シアン)** および **Magenta (マゼンタ)**、**Yellow (イエロー)** の設定を選択して、色濃度を変更します。
 - iii. 希望に合わせて **Black (ブラック)** 設定を選択し、モノクロ イメージの濃淡を変更します。
 - iv. **[OK]** を選択して変更を保存します。[Color Density Settings (色濃度設定)] ウィンドウが閉じます。
5. **[Close (閉じる)]** を選択して [Status Monitor (状態モニタ)] ダイアログ ボックスを閉じます。
6. **[OK]** をクリックして、[Rimage Everest 600 Printing Preferences (Rimage Everest 600 印刷環境設定)] ウィンドウを閉じます。

Macintosh 上での印刷環境設定

印刷設定により、ディスク上に最良のラベルを作成するように Everest 600 プリンタを設定できます。

重要:本セクションで説明されている環境設定の位置は、ラベル ファイルの印刷に使用されるプログラムにしたがって変化します。

印刷設定へのアクセス (Macintosh)

1. 選択したアプリケーション内のラベル ファイルを開きます。
2. **[File (ファイル)]** メニューから **[Print (印刷)]** を選択します。[Print (印刷)] ダイアログ ボックスが開きます。
3. **[Printer (プリンタ)]** ドロップダウン リストから **CDPR23** を選択します。

メディア タイプ、リボン タイプ、印刷品質の設定 (Macintosh)

1. 「印刷設定」にアクセスします。14 ページを参照してください。
2. 3 つめのドロップダウン リストの **[Everest Settings (Everest の設定)]** を選択します。[Everest Settings (Everest の設定)] ペインが表示されます。
3. 適切な **Media Type (メディア タイプ)** を選択します。
4. 適切な **Ribbon (リボン)** タイプを選択します。
5. 希望する **[Print Quality (印刷品質)]** を選択します。
6. 印刷環境設定を継続するには、3 つ目のドロップダウン リストで他のオプションを選択します。

または

[Print (印刷)] を選択して、ラベルを印刷します。

カラー マッチング、画像調整の設定 (Macintosh)

1. 「印刷設定」にアクセスします。14 ページを参照してください。
2. 3 つめのドロップダウン リストの **[Everest Colors (Everest カラー)]** を選択します。[Everest Colors (Everest カラー)] ペインが表示されます。
3. **[Color Matching (カラー マッチング)]** に対して希望する基準を選択します。
4. 目的の **マッチング法** を選択します。
5. **[Brightness (明るさ)]** スライダを動かして、画像の照度を調節します。
6. 希望する **[Threshold (閾値)]** を選択します。
7. 印刷環境設定を継続するには、3 つ目のドロップダウン リストで他のオプションを選択します。

または

[Print (印刷)] を選択して、ラベルを印刷します。

印刷オプションの設定

印刷可能エリアの設定 (Macintosh)

この機能により、標準の CD/DVD 120 mm メディア用の印刷可能範囲設定を調整できます。ラベル印刷がディスクの縁に重なったりしないように、ディスクの外径および内径を設定できます。

1. 「**印刷設定**」にアクセスします。14 ページを参照してください。
2. 3 つめのドロップダウンリストで**[Printable Area Settings (印刷可能エリアの設定)]**を選択します。[Printable Area Settings (印刷可能エリアの設定)] ペインが表示されます。
3. **[Printable Area preferences (印刷可能エリアの設定)]** を表示、または変更します。
 - a. **[Outer (外径)]** および **[Inner (内径)]** フィールドに希望する値を入力し、印刷可能なエリアの標準設定を変更します。
 - b. スタッキングリングのついたディスクの印刷範囲の設定を行うには、
 - i. **[Advanced (詳細設定)]** を選択します。詳細設定が表示されます。
 - ii. **[Outer Hub (外径ハブ)]** および **[Inner Hub (内径ハブ)]** フィールドに希望する値を入力します。
4. 印刷環境設定を継続するには、3 つ目のドロップダウンリストで**他のオプション**を選択します。

または

[Print (印刷)] を選択して、ラベルを印刷します。

印刷位置および色濃度の調整 (Macintosh)

[Everest Utility (Everest ユーティリティ)] で印刷位置および色濃度を調整できます。[Everest Utility (Everest ユーティリティ)] では、現在のファームウェアのバージョン、シリアル番号および装着されているリボンの種類等の表示、およびプリンタのファームウェアの更新を行えます。

重要:[Everest Utility (Everest ユーティリティ)] における設定は、プリンタがアイドル状態 (現在、どの仕事の印刷もしていない) の時にのみ変更できます。

1. **[Everest Utility (Everest ユーティリティ)]** にアクセスします。
 - a. **[System Preferences (システム環境設定)] > [Print & Fax (印刷とファックス)]** の順に選択します。[Print & Fax (印刷とファックス)] ウィンドウが開きます。

- b. プリンタリストに表示された**CDPR23**をダブルクリックします。
2. **CDPR23** ツールバーの **[Utility (ユーティリティ)]** を選択します。[Everest Utility (Everest ユーティリティ)] が開きます。
3. **[Alignment (位置設定)]** タブを選択します。位置設定が表示されます。
4. 位置設定の表示または変更を行います。
 - a. [Horizontal Alignment Settings (水平位置設定)] ペインで **[All Color (全色)]** のスライダを動かして、すべてのリボンタイプに対する水平位置を変更します。
 - b. [Horizontal Alignment Settings (水平位置設定)] ペインで **[Color (カラー)]** のスライダを動かして、CMY リボンを使った印刷の垂直位置調整を変更します。
 - c. [Horizontal Alignment Settings (水平位置設定)] ペインで **[Monochrome (モノクロ)]** のスライダを動かして、モノクロリボンを使った印刷の垂直位置調整を変更します。
5. 色濃度の設定を表示または変更します。
 - a. **[Density (色濃度)]** タブを選択します。濃度設定が表示されます。
 - b. **[Cyan (シアン)]**、**[Magenta (マゼンタ)]**、および **[Yellow (イエロー)]** のスライダを動かして、色濃度設定を変更します。
 - c. **[Black (ブラック)]** スライダを動かして、グレイスケールの濃淡を変更します。
6. **[Save (保存)]** を選択して、変更した設定を保存します。[Everest Utility (Everest ユーティリティ)] を閉じます。

リボン残量のチェック

Rimage Producer III、Producer IIIN、Professional 5100N、Professional 5300N、Autoloader 上にあるオペレータ パネルには、印刷リボンおよび再転写リボンの残量から印刷可能な枚数の推定値が表示されます。

スタンドアローンの Everest 600 プリンタおよび AutoPrinter では、プリンタドライバの状態機能を使用してリボン残量をチェックすることができます。Everest 600 プリンタまたは AutoEverest AutoPrinter のリボン残量をチェックするには、次の手順に従います。

印刷オプションの設定

リボンの状態の表示 (PC)

Windows の [Status Monitor (状態モニタ)] ウィンドウの [Status (状態)] タブでは、印刷リボンおよび再転写リボンの残量から推定された印刷可能な枚数を確認することができます。

1. 「印刷環境設定」にアクセスします。11 ページを参照してください。
2. [Utility (ユーティリティ)] タブを選択します。
3. [Status Monitor(状態モニター)] を選択します。[Status Monitor (状態モニタ)] ウィンドウが開き、[Status (状態)] タブがアクティブになります。
4. リボンについての情報を表示します。
 - 現在のプリンタの状態
 - プリントおよび再転写リボン上の残量パーセントおよび印刷可能枚数の推定値

ヒント:リボンを Everest 600 プリンタから取り除き、再挿入した場合、システムは消耗品モニタアプリケーションでリボンの残量を認識します。他の Everest プリンタで部分的に使用されたリボンは、このアプリケーションでは正確に表示されません。

5. 再転写リボンの印刷可能枚数の**推定値**をリセットします。
 - a. [Options (オプション)] を選択します。[Reset retransfer prints remaining (再転写印刷可能枚数のリセット)] ウィンドウが表示されます。
 - b. 500-印刷リボンの場合は、[Use 500 print retransfer ribbon (500-印刷再転写リボン)] ボックスにチェック印をつけます。
 - c. [Reset prints (印刷をリセット)] を選択します。[Reset prints (印刷をリセット)] ウィンドウが表示されます。
 - d. [Yes (はい)] を選択してリセットに同意します。[[Reset prints (印刷をリセット)] および [Reset retransfer prints remaining (再転写印刷可能枚数のリセット)] ウィンドウが閉じます。
 - e. [Status Monitor (状態モニタ)] ウィンドウを閉じるには、[Close (閉じる)] を選択します。
 - f. [OK] をクリックして Printing Preferences (印刷環境設定) ウィンドウを閉じます。

リボンの状態の表示 (Macintosh)

Macintosh の [Everest Utility (Everest ユーティリティ)] ウィンドウの [Status (状態)] タブでは、印刷リボンおよび再転写リボンの残量から推定された印刷可能な枚数を確認することができます。

1. [Everest Utility (Everest ユーティリティ)] にアクセスします。
 - a. [System Preferences (システム環境設定)] > [Print & Fax (印刷とファックス)] の順に選択します。[Print & Fax (印刷とファックス)] ウィンドウが開きます。
 - b. プリンタリストに [CDPR23] が表示されます。[CDPR23] ウィンドウが開きます。
2. ツールバーの [Utility (ユーティリティ)] を選択します。[Everest Utility (Everest ユーティリティ)] が開きます。
3. [Status (状態)] タブを選択します。
4. リボンについての情報を表示します。
 - 現在のプリンタの状態
 - プリントおよび再転写リボン上の残量パーセントおよび印刷可能枚数の推定値

ヒント:リボンを Everest 600 プリンタから取り除き、再挿入した場合、システムは消耗品モニタアプリケーションでリボンの残量を認識します。他の Everest プリンタで部分的に使用されたリボンは、このアプリケーションでは正確に表示されません。

5. 再転写リボンの印刷可能枚数の**推定値**をリセットします。
 - a. [Option (オプション)] を選択します。[Reset retransfer prints remaining (再転写印刷可能枚数のリセット)] ウィンドウが表示されます。
 - b. 500-印刷リボンの場合は、[Use 500 print retransfer ribbon (500-印刷再転写リボン)] ボックスにチェック印をつけます。
 - c. [Reset prints (印刷をリセット)] を選択します。確認のためのウィンドウが表示されます。
 - d. [OK] を選択してリセットに同意します。確認のためのウィンドウと、[Reset retransfer prints remaining (再転写印刷可能枚数のリセット)] ウィンドウが閉じます。
6. [Quit (終了)] を選択して [Everest Utility (Everest ユーティリティ)] ウィンドウを閉じます。

Everest 600 プリンタのメンテナンス

Everest 600 が常に最適性能で動作できるようにするには、定期的なメンテナンスが必要です。下記の表は、メンテナンス作業とその頻度、および本ユーザーガイドにおけるクリーニングに関する説明へのリンクをまとめたものです。

メンテナンス スケジュール

タスク	頻度	指示
印刷リボンの交換 3色リボン (CMY) 黒色リボン (モノクロ)	ディスク 500 枚毎 ディスク 1000 枚毎	17 ページの「印刷リボンの交換」を参照してください。
再転写リボンの交換	ディスク 500 枚毎	20 ページの「再転写リボンの交換」を参照してください。
印刷ヘッドのクリーニング	ディスク 2000 枚以後 (必要に応じて) またはリボンを交換するごとに毎回	21 ページの「印刷ヘッドの清掃」を参照してください。
粘着ローラーのクリーニング	ディスク 2000 枚毎またはリボンを交換するごとに毎回	22 ページの「粘着ローラーのクリーニング」を参照してください。
センサーのクリーニング	センサーのクリーニングが必要なのは、次のような状況です。 ・ 次のようなエラー メッセージが表示された場合: ▪ プリンタが印刷リボンを認識できない。 ▪ 上下いずれかのセンサーが応答していない。 ・ 印刷が中心からずれている。	27 ページの「センサーの清掃」を参照してください。
エア フィルタのクリーニング	毎月	23 ページの「背面のエア フィルタの清掃」および「側面のエア フィルタの清掃」を参照してください。
プラテン ローラーのクリーニング	重要! プラテンローラーの掃除は、印刷したディスク上の白い染みを発見するなど、印刷品質の低下に気付いた時のみ行ってください	25 ページの「プラテンローラーのクリーニング」を参照してください。
外側のクリーニング	毎週	糸くずの出ない布でプリンタの外側を拭きます。

重要!最適性能を発揮させるためには、周囲が清潔で埃のない環境に Everest 600 プリンタを設置します。

印刷リボンの交換

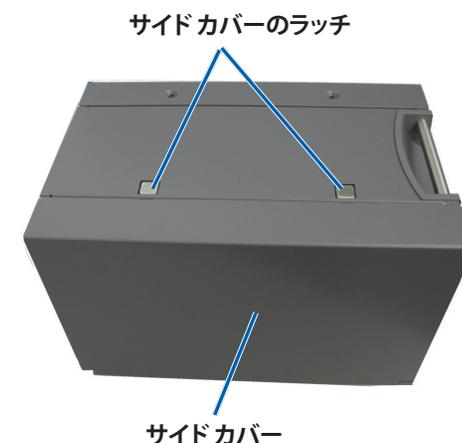
Everest 600 プリンタのリボンを交換する際、または新しいリボンを取り付ける際には、新しいリボンが環境に馴染むまで少し待ちます。温度や湿度の差が大きい時は、更に待ちます。

重要!

- Rimage のプリンタは、Rimage ブランドのリボンのみをサポートしていません。Rimage 以外のメーカーのリボンを使用した結果生じたプリンタの問題は、Rimage の保証または保守契約に含まれていません。
- 最善の結果を得るために、Everest 600 のリボンは必ず華氏 41~95 度 (摂氏 5~35 度) の温度および 45~85% の湿度で保管してください。
- 湿気と直射日光は避けてください。
- リボンの再使用は避けてください。
- Everest 600 プリンタ専用のリボンをご使用ください。

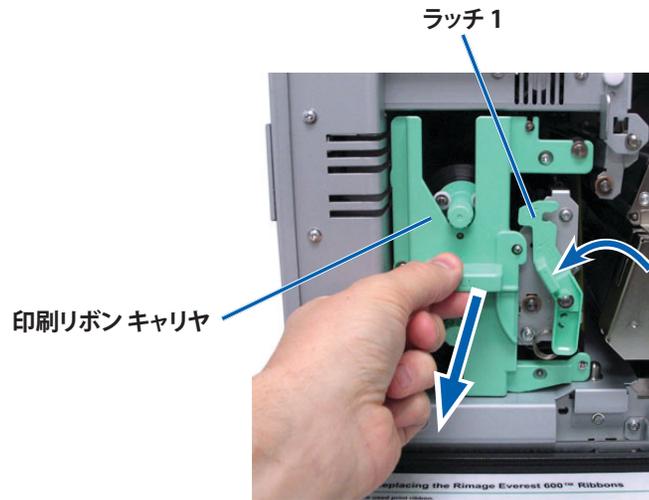
印刷リボンの取り外し

1. サイドカバーを開きます。
 - a. 2つの**サイドカバー ラッチ**を押して、サイドカバーを外します。
 - b. **サイドカバー**を降ろして開きます。

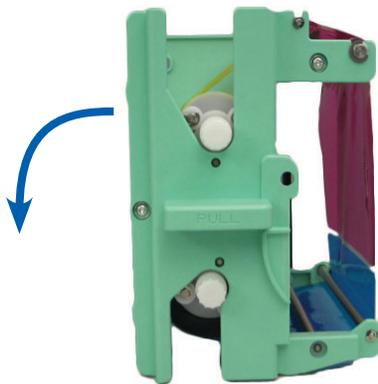


Everest 600 プリンタのメンテナンス

2. 印刷リボンにアクセスします。



- ラッチ 1 を開けます。
- 印刷リボン キャリヤをプリンタからまっすぐに引き抜きます。
- 印刷リボン キャリヤを立てて置きます。



ヒント:印刷リボンが外されている間に、クリーニング作業を行ってください。詳細は21 ページの「Everest 600 プリンタのクリーニング」を参照してください。

3. キャリヤから印刷リボンを取り外します。

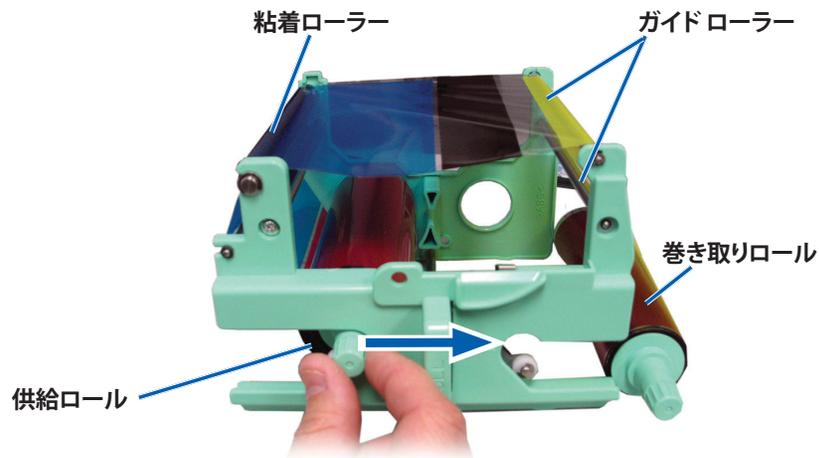


- 供給ロールを左にスライドします。
- 巻き取りロールを右にスライドします。
- 使用済みの印刷リボンを廃棄します。

Everest 600 プリンタのメンテナンス

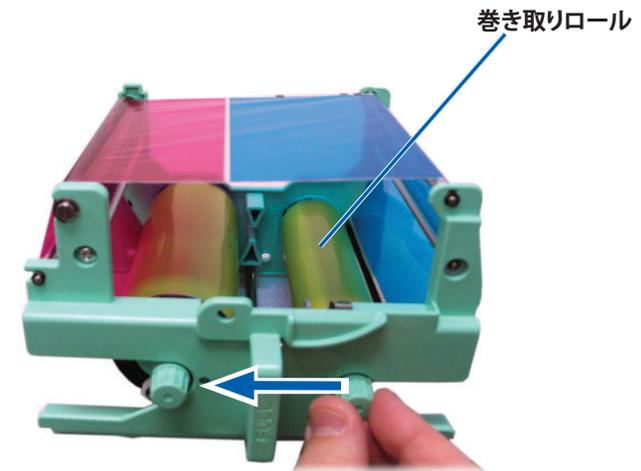
印刷リボンの取り付け

1. 新しい印刷リボンをパッケージから取り出します。
2. 印刷リボンを印刷リボン キャリヤに取り付けます。
 - a. 供給ロールを左側にして、印刷リボンを十数センチ巻き戻します。



- b. 粘着ロールとガイド ロール上に印刷リボンを通します。
- c. 図のように供給ロールを取り付けます。
- d. 図のように巻き取りロールを取り付けます。

- e. リボンが揃い、平らになるように巻き取りロールを回転させます。リボンをまっすぐに伸ばすために、粘着ローラーからリボンを持ち上げる作業が必要となる場合もあります。



重要:

- リボン前部のクリーニングバーの位置を超えて、リボンを回転させないように注意してください。
- モノクロのリボンを装着した場合は、リボンのインク部分が巻き取りロールまで進むように、リボンを前進させます。

3. プリンタを元に戻します。
 - a. 印刷リボン キャリヤを直立させます。
 - b. 印刷リボン キャリヤをプリンタの中に押し込みます。
 - c. ラッチ 1 を閉じます。
 - d. サイドカバーを閉めます。

ヒント:リボンの色はロットによって異なることがあります。場合によっては、新しいリボンを取り付けた後で、プリンタドライバで濃度設定を調節する必要があります。詳細は 13 ページ の「印刷位置および色濃度の調整 (PC)」か 15 ページ の「印刷位置および色濃度の調整 (Macintosh)」を参照してください。

プリンタの使用準備ができました。

Everest 600 プリンタのメンテナンス

再転写リボンの交換

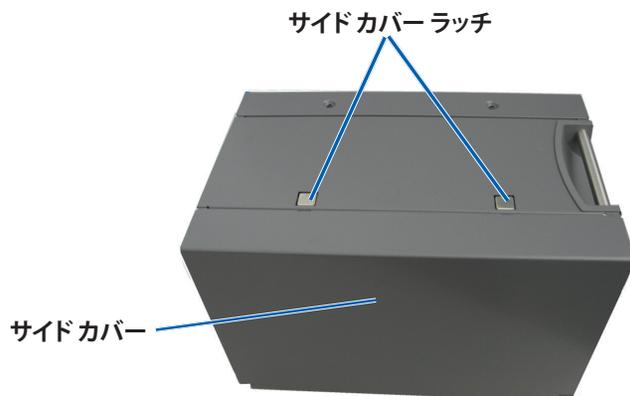
Everest 600 プリンタの再転写リボンを交換する前または最初に取り付ける前に、新しいリボンが環境に慣れるまで少し待ちます。温度や湿度の差が大きい時は、更に待ちます。

重要!

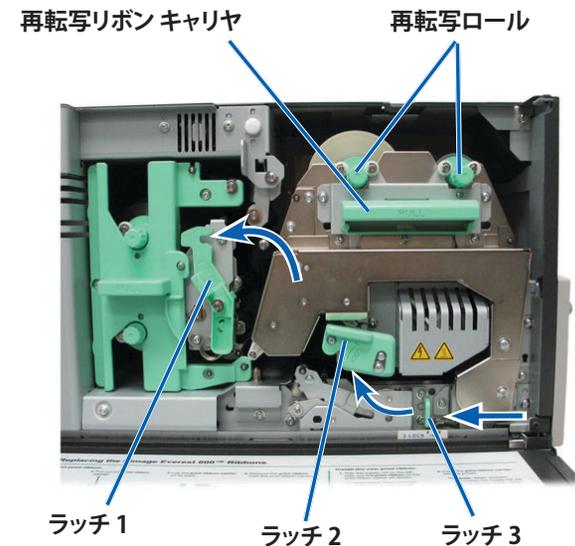
- Rimage は、当社プリンタに使用するリボンについては、Rimage ブランドのリボンのみをサポートしています。Rimage 以外のメーカーが製造したリボンを使用した結果、プリンタに問題が発生しても、Rimage 保証やメンテナンス契約の対象外になります。
- 最善の結果を得るために、Everest 600 のリボンは必ず華氏 41~95 度 (摂氏 5~35 度) の温度および 45~85% の湿度で保管してください。
- 湿気と直射日光は避けてください。
- リボンの再使用は避けてください。
- 必ず Everest 600 プリンタ専用のリボンをご使用ください。

再転写リボンの取り外し

1. サイドカバーを開きます。
 - a. 2つのサイドカバー ラッチを押して、サイドカバーを外します。
 - b. サイドカバーを降ろして開きます。



2. 再転写リボンを取り外します。



- a. ラッチ 1、ラッチ 2、3 を解除します。
- b. ハンドルを持って、再転写リボン キャリヤをプリンタの外にスライドさせます。

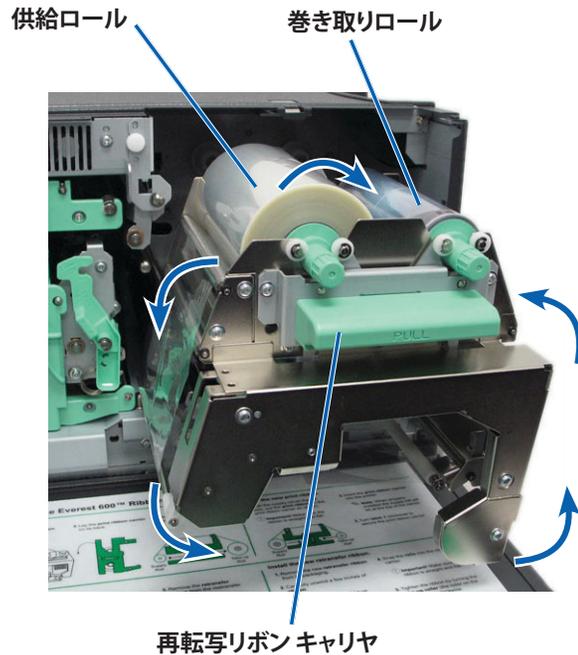
ヒント:再転写リボン キャリヤは、プリンタから取り外すことはできません。

- c. 再転写ロールをキャリヤから引き出します。
- d. 再転写リボン キャリヤから再転写リボンを慎重に取り出します。
- e. 使用済みの再転写リボンは、廃棄します。

Everest 600 プリンタのメンテナンス

再転写リボンの取り付け

1. 包装容器から**再転写リボン**を取り出します。



2. **再転写リボン**を所定位置に置きます。
 - a. 供給ロールを左側にして、**再転写リボン**を数インチ巻き戻します
 - b. 再転写リボン キャリヤから**再転写リボン**を慎重に取り出します。
 - c. 再転写リボン キャリヤの左側に**供給ロール**を取り付けます。リボンが供給ロールの下側をくぐるようにします。
 - d. **巻き取りロール**を持ち上げ、ガイド ローラーの周りに沿って、所定の位置にはめ込みます。

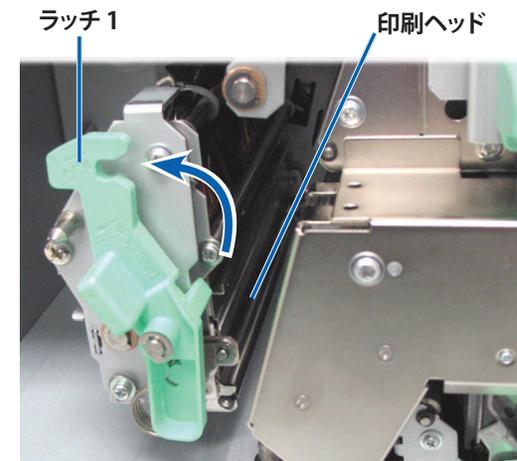
3. 再転写リボンのたるみをとるために、**巻き取りロール**を反時計方向に回転します。
4. **プリンタ**を元に戻します。
 - a. **再転写キャリア**をプリンタの中に戻します。
 - b. **ラッチ 1**、**ラッチ 2**、および**ラッチ 3**を閉じます。
 - c. **サイドカバー**を閉めます。

プリンタの使用準備ができました。

Everest 600 プリンタのクリーニング

定期的なクリーニングを行うことで、Everest 600 プリンタを最適な状態に保つことができます。

印刷ヘッドのクリーニング



※ 必要なツール:

- 長い柄つきのスポンジ ブラシ (Everest クリーニング キットに含まれています)
- 99% のイソプロピル アルコール

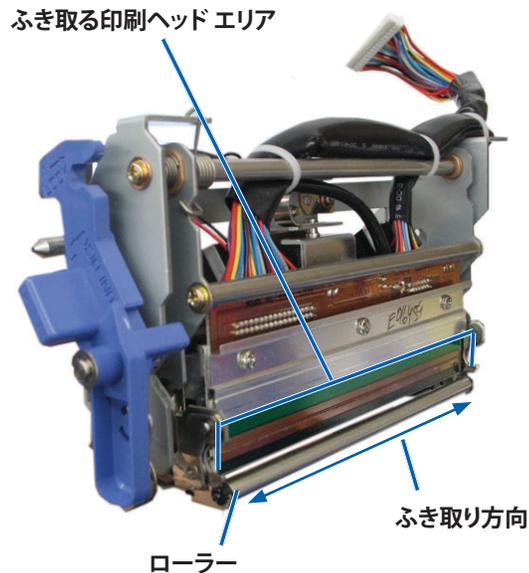
Everest 600 プリンタのメンテナンス

1. 印刷ヘッドを探します。
 - a. 2つのサイドカバー ラッチを押して、サイドカバーを外します。
 - b. サイドカバーを降ろして開きます。
 - c. ラッチ 1 を開けます。
 - d. 印刷リボン キャリヤを取り外します。詳細な手順については、17 ページの「印刷リボンの交換」を参照してください。

2. 印刷ヘッドを清掃します。

⚠ 注意: 印刷ヘッドに傷をつけないでください。次のヒントを覚えておいてください。

- 印刷ヘッドの端から端まで、途中で手を止めず一気に拭き取ります。
 - 指示された部分以外を拭き取らないよう注意してください。
- a. イソプロピル アルコールをスポンジ スワブに塗布します。



- b. スポンジ スワブを使用して印刷ヘッドの端から端まで示された方向にふき取ります。
- c. 必要に応じ、印刷ヘッドに埃や塵が無くなるまでこの作業を繰り返します。
- d. スポンジ スワブを使用して、印刷ヘッドの下のローラーから、ろう状蓄積物を取り除きます。

3. プリンタの使用準備をします。

- a. 印刷リボンを取り付けます。詳細な手順については、17 ページの「印刷リボンの交換」を参照してください。
- b. 印刷リボン キャリヤを取り付けます。
- c. すべてのラッチを閉めます。
- d. サイドカバーを閉めます。

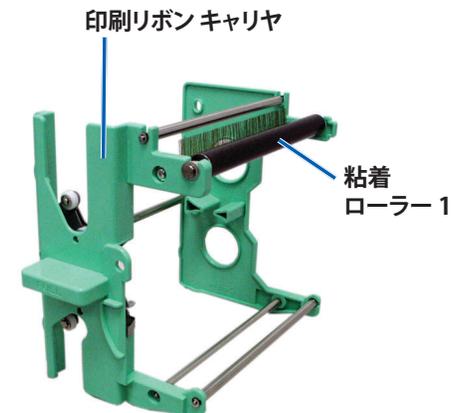
プリンタの使用準備ができました。

粘着ローラーのクリーニング

✖ 必要なツール:

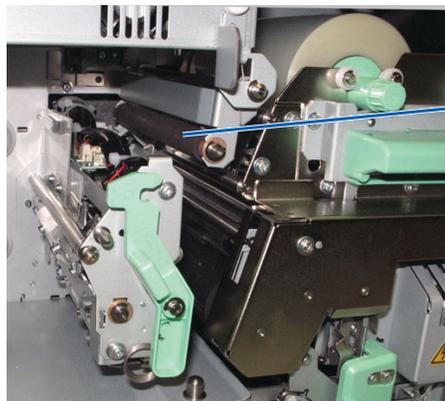
- 長い柄つきのスポンジ ブラシ (Everest クリーニング キットに含まれています)
- 99% のイソプロピル アルコール

1. 印刷リボンを外します。詳細な手順については、17 ページの「印刷リボンの交換」を参照してください。



Everest 600 プリンタのメンテナンス

2. 粘着ローラー 1 (印刷リボンキャリア上) を清掃します。
 - a. イソプロピルアルコールをスポンジスワブに塗布します。
 - b. スポンジスワブを使用して粘着ローラー 1 を清掃します。
 - c. スポンジスワブを使用して、リボン キャリヤの別の部分から、ろう状の蓄積物を取り除きます。
 - d. 印刷リボンを印刷リボン キャリヤに取り付けます。17 ページの「印刷リボンの交換」を参照してください。
3. スポンジを使用して、プリンタの内部の粘着ローラー 2 をふきます。



粘着
ローラー 2

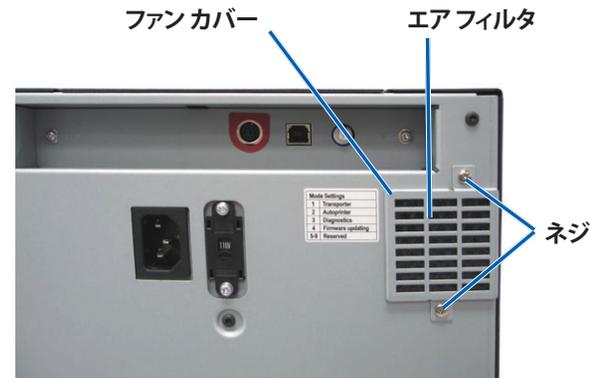
4. プリンタの使用準備をします。
 - a. 印刷リボン キャリヤを取り付けます。
 - b. すべてのラッチを閉めます。
 - c. サイドカバーを閉めます。

プリンタの使用準備ができました。

背面エアフィルタのクリーニング

※ 必要なツール:2 番プラス ドライバ

1. エアフィルタを取り外します。



- a. プリンタの背面で、ファンカバーを留めている 2 本のネジを取り外します。
 - b. ファンカバーを取り外します。
 - c. エアフィルタを取り外します。
2. エアフィルタを清掃します。
 - a. エアフィルタを流水につけます。
 - b. エアフィルタを乾かします。
 3. プリンタの使用準備をします。
 - a. エアフィルタが乾いたら、ファンカバーの中に入れます。
 - b. ネジを 2 本とも締め、ファンカバーをプリンタ背面に取り付けます。
- プリンタの使用準備ができました。

Everest 600 プリンタのメンテナンス

エアフィルタのクリーニング

※ 必要なツール:トルクス T10 ドライバ

1. サイドカバーを開きます。
 - a. 2つのサイドカバー ラッチを押して、サイドカバーを外します。

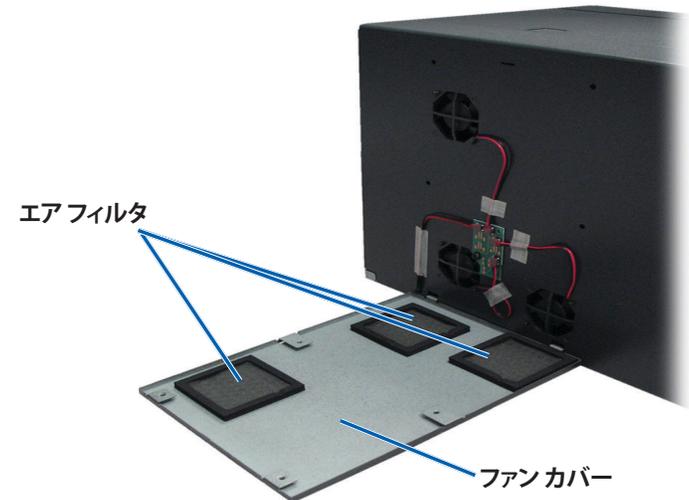


- b. サイドカバーとそれに取り付けられているファンカバーを下げます。
2. ファンカバーをサイドカバーから取り外します。
 - a. サイドカバー内側の4本のトルクス T10 ネジを取り外します。
 - b. サイドカバーを閉めます。ファンカバーが、エアフィルタが露出した状態で、作業台に残されます。

ヒント:ファンカバーがサイドカバーから外れていない場合は、ファンカバーを慎重に下げます。

3. ファンカバーから、3つのエアフィルタを取り外します。

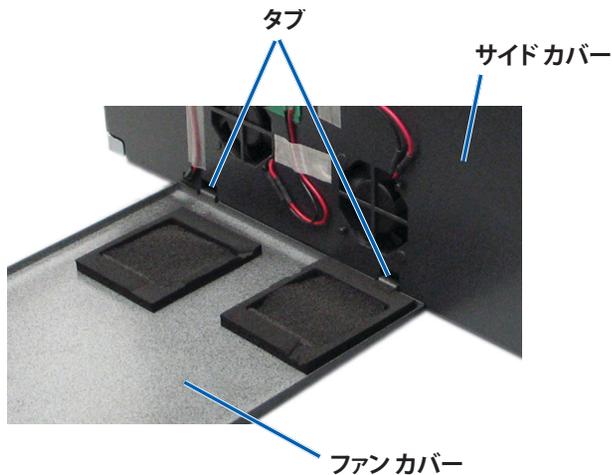
4. エアフィルタを清掃します。



- a. 各エアフィルタを流水につけます。
- b. エアフィルタを乾かします。

Everest 600 プリンタのメンテナンス

6. プリンタの使用準備をします。
 - a. エアフィルタが乾いたら、ファンカバー内側の所定の位置に取り付けます。
 - b. ファンカバーの**タブ**が、サイドカバーの穴に合っていることを確認します。



- c. サイドカバーを開きます。
- d. 4本のトルクス T10 ネジを差し込んで締め、ファンカバーをサイドカバーに固定します。
- e. サイドカバーとそれに取り付けられているファンカバーを閉めます。

プリンタの使用準備ができました。

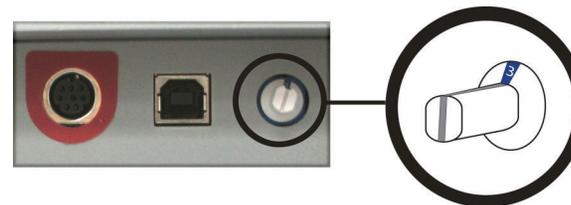
プラテンローラーのクリーニング

重要!プラテンローラーの掃除は、印刷したディスク上の白い染みを発見するなど、印刷品質の低下に気付いた時のみ行ってください

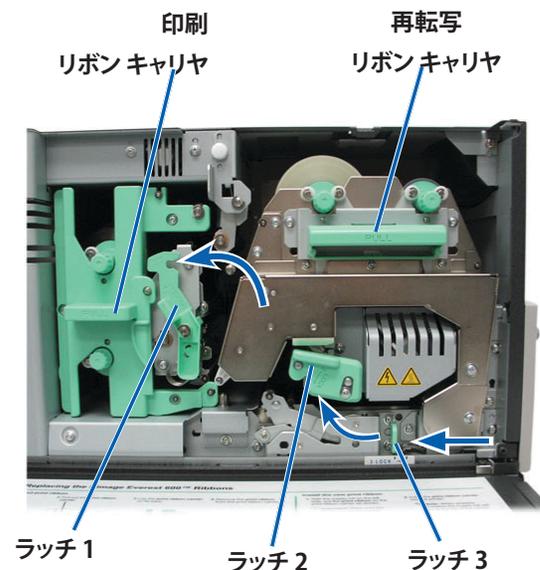
※ 必要なツール:

- 長い柄つきのスポンジブラシ (Everest クリーニング キットに含まれています)
- 99% のイソプロピルアルコール

1. プラテンローラーのクリーニングのための準備を行います。
 - a. プリンタの電源をオフにします。
 - b. プリンタの背面で、**モードスイッチ**をポジション 3 (診断モード) にします。



- c. プリンタの電源をオンにします。
2. プラテンローラーにアクセスします。



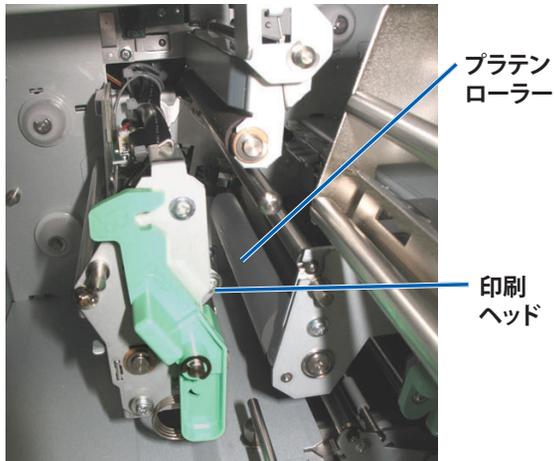
- a. 2つの**サイドカバーラッチ**を押して、サイドカバーを外します。
- b. **サイドカバー**を降ろして開きます。

Everest 600 プリンタのメンテナンス

- c. プリンタ内部のラッチ 1、ラッチ 2、ラッチ 3を開きます。
- d. 印刷リボン キャリヤを取り外します。特定の指示については、17 ページの手順「印刷リボンの交換」を参照してください。
- e. 再転写リボン キャリヤを引き出します。特定の指示については、20 ページの手順「再転写リボンの交換」を参照してください。

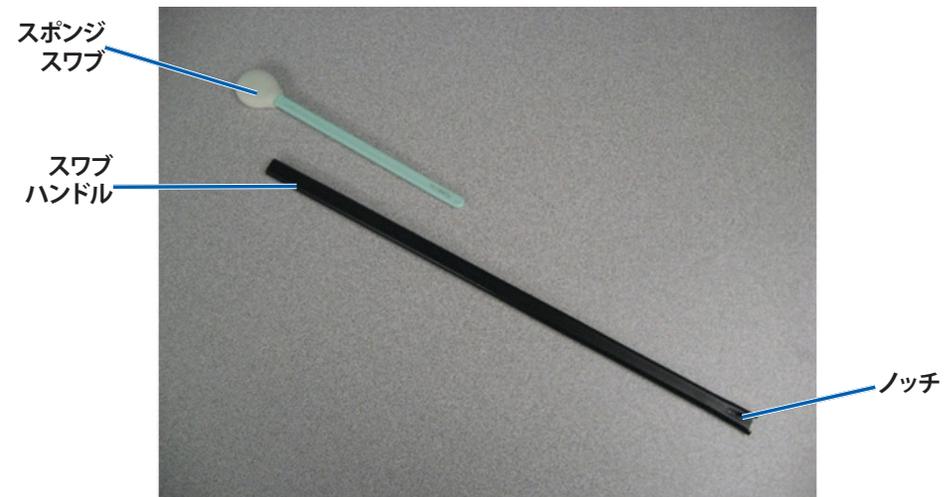
ヒント:再転写リボン キャリヤは、プリンタから取り外すことはできません。

3. オペレータ ボタンを 2 秒間押し続けて、診断テスト 1 にアクセスします。プラテン ローラーが回転し、前面パネルのアクティブ表示ランプが点滅します。
4. 印刷ヘッド右側のプラテン ローラーをクリーニングします。



- a. Everest クリーニング キットからスポンジ スワブとスワブ用のハンドルを取り出します。

- b. スポンジ スワブをノッチ (V 字型の切込み) のないスワブ用のハンドルの先に差し込みます。



- c. イソプロピル アルコールをスポンジ スワブに塗布します。
- d. プラテン ローラーが回転しているときに、スポンジ スワブを使用してプラテン ローラーをふき取ります。

⚠ 注意: スポンジでプラテン ローラーを清掃するときは、圧力をかけないでください。圧力をかけると、プラテン ローラーが損傷し、印刷済みのディスクに引っかき痕をつける可能性があります。

ヒント:プラテン ローラーを拭くときは、ローラーが完全に 1 回転してから次のエリアに移ります。

5. オペレータ ボタンを押して離し、診断モードから抜け出ます。
6. プリンタの使用準備をします。
 - a. プリンタの電源をオフにします。
 - b. 印刷リボン キャリヤを取り付けます。
 - c. 再転写リボン キャリヤを取り付けます。
 - d. すべてのラッチを掛けます。
 - e. サイドカバーを閉めます。

Everest 600 プリンタのメンテナンス

- f. **モードスイッチ**を正しい動作位置に回します。詳細は、9 ページの「**スイッチ**」を参照してください。
- g. **プリンタの電源**をオンにします。

プリンタの使用準備ができました。

センサーのクリーニング

センサーのクリーニングが必要な場合は、次の通りです。

- プリンタが印刷リボンを認識できないという内容のエラーメッセージが表示された場合。
- 上部センサーが応答していないという内容のエラーメッセージが表示された場合。
- 下部センサーが応答していないという内容のエラーメッセージが表示された場合。
- 印刷が中心からずれている場合。

✳ 必要なツール:

- 長い柄つきのスポンジ ブラシ (Everest クリーニング キットに含まれています)
- 圧縮空気缶

1. センサーにアクセスします。

- a. 2つの**サイドカバー ラッチ**を押して、サイドカバーを外します。
- b. **サイドカバー**を降ろして開きます。
- c. **ラッチ 1**を開けます。
- d. **印刷リボン キャリヤ**を取り外します。詳細な手順については、17 ページの「**印刷リボンの取り外し**」を参照してください。



- e. 印刷リボン キャリヤを取り外します。詳細な手順については、20 ページの「**再転写リボンの取り外し**」を参照してください。

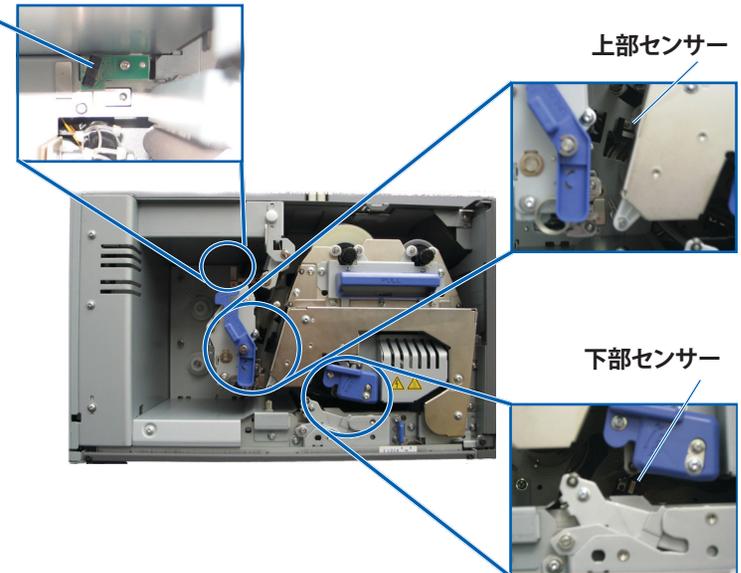
- 2. **プリンタ、オートローダまたは AutoPrinter** の電源をオフにします。詳細は、10 ページ の「**Everest 600 プリンタの電源オンとオフ**」を参照してください。

重要! プリンタの電源が完全にオフになるまで、プリンタ センサーの清掃はしないでください。

3. センサーの検索

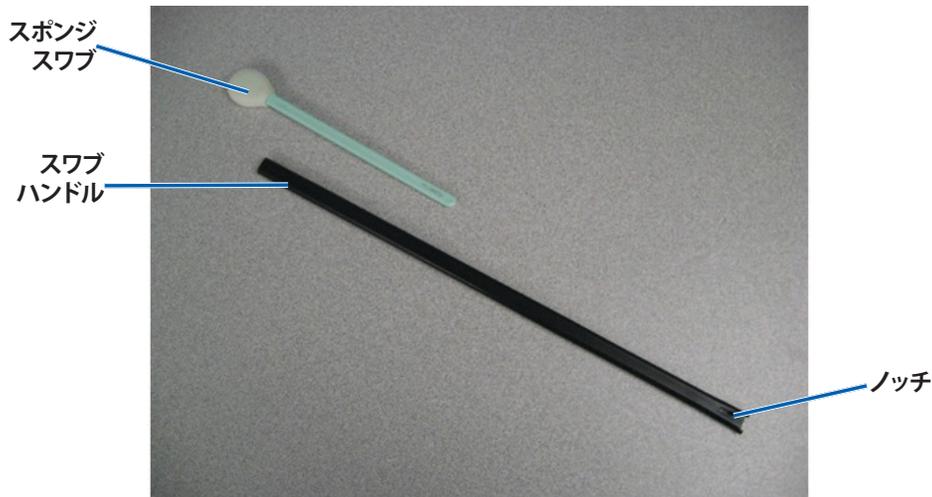
- 印刷リボン センサー
- 上部センサー
- 下部センサー

印刷リボン
センサー



Everest 600 プリンタのメンテナンス

4. クリーニング キットから**スワブ用ハンドル**を取り出します。必要に応じて、スワブ用ハンドルから**スポンジ スワブ**を取り外します。



ヒント:ハンドルの先端の一方には、端から0.6センチほどのところにノッチ (V字型の切込み) のあるスロットが付いています。こちら側がプリンタに挿入する方です。

5. **センサー**をクリーニングします。
 - a. **スワブ用ハンドルのスロットがある先端**をセンサーに置きます。センサーの位置については、27 ページを参照してください。
 - b. ノッチ (V字型切込み) のないスワブ用ハンドルの先に**圧縮空気缶のノズル**を差し込みます。
 - c. 1~2 秒間、**圧縮空気**を吹き付けます。
 - d. これを2、3 回繰り返します。
 - e. **3つのセンサーそれぞれに**、この手順を繰り返します。

6. **プリンタ**の使用準備をします。
 - a. **印刷リボン キャリヤ**を取り付けます。
 - b. **再転写リボンのキャリア**を装填します。
 - c. **ラッチ**を閉めます。
 - d. **サイドカバー**を閉めます。

プリンタの使用準備ができました。